

# 北九州市議会議員 市政レポート

# 大久保むが

第五十九号

大久保むが事務所  
北九州市八幡西区則松二一六一六  
TEL 093-198-0168  
FAX 093-198-0168  
https://www.mugamuga.net/  
E-mail yahatanishi@mugamuga.net



## 令和6年6月定例会補正予算

一般会計12億6,686万円  
特別会計14億4,983万円  
合計27億1,669万円が計上される。

道路・河川・公園における  
除草事業1億7,432万円が計上

2月定例会で予算が半減したこと、議会から組み替え動議が出された、道路・河川・公園における除草事業の追加の補正分が計上されました。これにより前年度水準を確保することとなり、予算が無くて除草ができない、という事態は解消された、と考えられます。



門司港地域の複合公共施設の事業用地ですすむ「旧門司駅遺構の発掘作業」と「複合公共施設の建設に要する経費」について、私たちの会派より付帯決議を提出しました。

その内容は、『先の2月定例会での動議で可決された、事業を進めるには「市民や議会への説明責任を果たしたうえで」との内容、その後には議長および副議長より「遺構の文化財としての取り扱いや一部移築の方針を決めた過程、その後の対応について丁寧に市民と議会に説明すべきである」と市へ申し入れたことなどを鑑み、説明責任を果たす前に事業を進めることがあつてはならない。今後引き続き広く十分な説明の機会を設け、そこで聞いた市民や議会の声を総合的に判断し、遺構の厳密な追加調査の結果を受けて適切な対応を行った後に、予算執行することを求める。』

### 一般質問に立つ!

市民センターのあり方を巡る  
朝令暮改に喝!

市民センターは、地域における住民の交流及び自主的活動の拠点としての機能や、台風や地震等の緊急時の避難所といった複合的な機能を持つ地域にとって重要な施設です。

したがって市民センターの利用は地域の会議や地域住民の要望により実施される講座など、地域住民が関わる使用が中心となっています。

本年1月に、市から市民センター館長宛に営利を主たる目的としない講座や研修会、講師がいきがいづくりや地域活動に資する学習指導等の間接的な営利活動については、使用することができるよう使用要件を緩和する、という内容の通知が出されました。

しかしこの要件緩和にあたっては、どのような団体が使用できるのか、できないのか、その区別が不明確であり、通知が出された時点でその要件や対応マニュアルの整備もされていないという状況であったため、通知を受けた市民センターから不安の声が相次いだと聞いています。

ところが市はこの通知が出されたおおよそ3ヶ月後の4月下旬に、急ぎよこの要件緩和の通知を「撤回」しています。いきなり市民センターのあり方の変更や変更にあたるマニュアルの不備、さらに急ぎよの方針の撤回など、朝令暮改のような行政施策が行われたことで現場の混乱はもとより、市への不信感が広がってしまいました。

### 大久保むが事務所

北九州市八幡西区則松二一六一六  
TEL 093-198-0168  
FAX 093-198-0168  
https://www.mugamuga.net/  
E-mail yahatanishi@mugamuga.net



これに先立つ令和4年9月には各区役所の「コミュニティ支援課より、市民センター利用者のマルチ商法に関する注意喚起も出されており、市民センター活用がありかたという、市政の大きな方針転換が混乱していることが問題だと考えます。市民センターの利用率の向上を模索することに意義はありませんが、市民に最も近い重要な施設の在り方が変わることで、市民が詐欺にあつたり、サービスが低下することがないよう、こうしたことを行う場合は極めて慎重を期すべきではないかと訴えました。

### Z世代もいけど、就職氷河期世代対策も大事だろ!

就職氷河期世代は、ロスジェネレーション世代、略してロスジェネ世代とも言われていますが、一般的には1993年〜2005年までの就職難であった約10年間に就職活動を行った世代のこと、日本の人口の10%を超える約1,700万人がこの世代に属しています。



バブル期に大量募集や一斉採用を行っていた企業は、1990年のバブル崩壊に伴い人件費を抑制したため、日本全体で企業の採用枠が急激に少なくなり、この世代の新卒者は、正社員に就くことがとても困難な時代でした。

空前の大不況によって就職環境が非常に厳しく、そもそも就職氷河期世代の中には、新卒でも就職することができずに非正規職を選択するしかないという時期が長く続き、「代わりはいくらでもいる」などと人を使い捨てる時代の風潮から、技術などの経

歴を積むことができないまま低賃金状態で生きていかざるを得なかった方が多数います。正規と非正規で生涯得ることができるといえる生涯賃金の差が5,000万円から1億円になるという厚生労働省の試算もあります。

私も就職氷河期世代で同じ困難な時代を生きてきた人間として、就職氷河期世代支援と対策にもっと力を入れて行ってほしいと考え、市の基本方針や予算にしっかりと明記し、国からの予算頼みではなく、市として取り組んでいくべきであると訴えました。

### 修学旅行。まさかこんな状況で大阪万博には行かないですよ!

今年の3月28日の午前11時頃大阪万博会場予定の西側工区の屋外イベント広場付近のトイレで溶接作業の際に出た火花がメタンガスに引火しコンクリートの床など約100mが破損しました。

もともと大阪万博の会場は廃棄物の最終処分場で、今回のガス爆発はガス抜き管からではなく、地下にたまったガスが溶接の火花に引火しての爆発だったということです。



地盤改良されていない廃棄物や汚泥の上で万博が開催されるということで、メタンガスが出る事、それに引火したら爆発もあつりうことは以前から指摘されていたという事で、2023年には1日に2トンものメタンガスが発生するとも言われています。しかも今回まさにメタンガス爆発が起きた場所のすぐそばが修学旅行などの団体休憩所ということでした。

地面からどんどんメタンガスを抜かないと爆発してしまうような危ないところに、我が街の子供達を行かせるわけにはいかないと考え、確実に安全が担保されるまでは大阪万博を修学旅行などの訪問先にしないよう、教育委員会からもしっかりと情報を収集し各学校と共有することを求めました。



